

文化もスポーツも人生だ！

文スポ

LIFE

「文化」・「スポーツ」は、どちらも人の生活(LIFE)を豊かにするものです。このコーナーは、みなさんが「文化」や「スポーツ」に触れるきっかけとなる情報を提供していきます。 関文化スポーツ推進課 (☎ 82-1115)

かるた COLUMN

黒岩涙香と競技かるた

現在の競技かるたは、明治37年(1904年)にジャーナリストの黒岩涙香が「東京かるた会」を創設し、2月11日に第1回かるた大会を開催したのが始まりとされています。この大会は、東京日本橋で開催され「会費三十銭、弁当付き。男女関係なく誘い合ってください」との旨の広告が、黒岩が主宰する新聞「萬朝報」に掲載されました。東京、横須賀、静岡などから参加者があり、優勝者には萬朝報社からメダルが授与されました。翌年には「萬朝報」に「小倉百人一首かるた早取り秘伝」を三面に渡って掲載し、現在の競技かるたルール祖となりました。現在は各持ち札25枚の計50枚で対戦しますが、当時は、予選は各16枚、本戦は各50枚でした。また、それまでの札は読みにくい草書体の文字でしたが、黒岩によって、ひらがなの見やすい活字を用いた「標準かるた」も考案されました。黒岩は「マムシの周六」というあだ名がつくくらい、舌鋒鋭いジャーナリストでしたが、小説家、翻訳家、思想家と、多方面で活躍しました。『レ・ミゼラブル』や『モンテ・クリスト伯』などを翻訳し、日本でも愛される作品となりました。

小野田高等学校小倉百人一首かるた部 顧問 青池 のぞみ



文化 REPORT

12月20日、不二輸送機ホールで山陽小野田少年少女合唱祭が開催されました。

「今年も美しい歌声を聴くことができてよかったです。そしていつもとは違う状況でしたが、どの団も楽しむことができたと思います。団員も募集中です！」(山陽小野田少年少女合唱団 谷岡 桜日衣さん)



3/6

アラ還フェスティバル PART XVII & 浦ヒロノリカルテット演奏会 2021

- ◆日時 開演 12:30
 - ◆場所 不二輸送機ホール(文化会館) 大ホール
 - ◆入場券 前売 500円(当日 700円)
- 関山陽小野田市文化協会 (☎ 39-5665)



開幕戦 2/28日に決定!

レノファ山口 FC を応援しよう!

渡邊 晋新監督を迎えたレノファ山口!開幕(松本山雅 FC 戦)に向けて選手たちは鹿児島でキャンプを行い、最下位からの巻き返しに燃えています。今シーズンのレノファは新しい選手も多く加入し、どんなサッカーを私たちにを見せてくれるのか楽しみですね。



RENOFA YAMAGUCHI FC

渡邊 晋 監督
susumu watanabe

【Profile】生年月日：1973年10月10日(47歳)。出身地：東京都。主な経歴／選手：コンサドーレ札幌～ヴァンフォーレ甲府～ベガルタ仙台、指導者：2005年～2007年ベガルタ仙台巡回コーチ・アカデミーコーチ、2008年～2014年ベガルタ仙台トップチームコーチ、2014年～2019年ベガルタ仙台トップチーム監督



渡邊新監督に新たなチームづくりに向けた意気込みを聞く

「レノファ山口の印象は？」

プレーモデルが明確で、攻守においてアグレッシブに戦うチームという印象。

「なぜこのチームを選んだ？」

クラブの掲げる明確なビジョンに共感し、心を動かされたから。

「監督が目指すサッカーのスタイルは？」

究極の理想は、90分、相手陣でサッカーすること。

「そのスタイルを実践するためにチームに必要なこと、選手たちに求めることは？」

闘う姿勢と賢くプレーすることが重要。その上で選手には、自らの強みを磨くことを第一に考えて日々トレーニングに励んでもらいたい。

「山陽小野田市民・サポーターに一言」

2年かけてJ1昇格を掴み取ります。その為には我々が本気になりますので、みなさまもぜひ一緒に本気になってください!

※インタビューの詳細は、市ホームページで紹介しています。